

十月二十五日 次官會議要目

一 聯合軍ヨリ返還ヲ受ケル陸海軍所屬

國有財産、取扱ニ関スル件

各課ニ配布

各部隊ニ対スル指示ハ軍事課(建築課)ニ処理ス

二 元軍用土地及建物、應急利用ニ関スル件

各課ニ配布

三 第一汎海軍施設轉用計画

各課ニ配布

軍務課

決定

報告

報告

0422



0423

聯合軍ヨリ返還ヲ受クル陸海軍所屬國有財産取扱簡便件 昭和二〇、二一年上  
次官會議決定

一 聯合軍ヨリ返還ヲ受クル陸海軍所屬國有財産ハ内務省(地方廳)之ヲ受領シ  
大藏省(財務局管財支所)又ハ出張所ニ引渡スコト

二 右國有財産ハ急速ナル活用ヲ圖ル為取敢ル之ガ使用ヲ認ムル等應急  
的利用ノ措置ヲ考慮スルモノトス

尚施設ニ付テハ事情ノ許ス限リ附屬設備機械類ト一体的ニ其ノ活  
用ヲ圖ルコト

三 之等國有財産ノ活用ニ關スル具體的措置ハ其ノ規模ニ應ジ差當リ

中央又ハ都道府縣ノ特殊物件處理委員會ニ於テ之ヲ決定スルコト  
但シ其ノ特ニ重要ナルモノハ次官會議又ハ閣議ノ決定ヲ得ルコト

四 之等國有財産ハ大藏省ニ於テ引渡ヲ受クルニ至ル迄ノ間ハ内務省ヲシテ  
其ノ保管及警備ノ責任ヲ担當セシムルコト

先給同意及建物の緊急利用に関する件

元軍使用ノ土地及建物ハ此ノ際應急ノ處置トシテ之ヲ戦災者等要保護者ノ越冬用及外地引揚者ノ收容施設並ニ簡易住宅用地トシテ充當スルモノトシテ左取扱ニ據ルコト

一 建物

(1) 戦災都市内及其ノ近接地ニ在ル軍用建物ハ特ニ壕舎生活者ヲ優先セシメ戦災者等要保護者ノ本年度越冬用ニ使用セシムルモノトシテ其他ノ建物ハ外地引揚者ノ收容施設ニ充當スルモノトシテ外地引揚者ニシテ戦災地ニ揚陸スル者ニ對シテハ

戦災者使用ノ建物ヲ使セシムルコトヲ得

(2) 都道府縣市町村ノ前縣ニ充當スルヲ適當ト認メラル、軍用建物ヲ財務局ト連絡ノ上實地調査シテ附属設備收容力等ノ諸要件ヲ勘案シタル上

財務局ニ申出ツルモノトス

(3) 本目的ニ使用スル建物應急修繕備ハ財務局ニ於テ之ヲ行フモノトシテ建物ノ模様等及諸設備ノ工事ニ付テハ財務局ノ承認ヲ受ケタル上使用者ニ於テ行モス

(4) 使用承認公権共団体住宅営団戦災援護会其他社会事業団体に対し為る  
トス

(5) 使用期間公應昭和壬午四月北海道及東北地方八月未迄ヲ用途トス但シ外地引揚  
者ヲ收容スルモ付テハ引揚後六ヶ月ヲ用途トス

(6) 使用料ハ前期期間中無料トス

ニ土地

(1) 戦災都市内並ニ其近接地在ル元軍用地ハ簡易住宅建設用ニ充テス

(2) 都道府縣市町村ハ前期ニ充テシトス土地ニ付都市計画交通機関建設資

材生活資材需物資ノ状況並ニ衛生的見地等ヨリ勘察シ財務局ト連絡シ上

實地調査シ財務局ニ申出ツルモノトス

(3) 貸付ハ公共団体住宅営団其他団体ニ付シ為スモノトス

(4) 地代ハ原則トシテ相料トシ實狀ニ於テ別ニ定ム

三其他

右実権ニ當リ建物ニ在リテハ医療教育職業輔導等ノ用途ニ供スルモノトシテ通牒シテ  
ルモノニ付テモ終戦後現況ニ照シ其ノ級急順序適應性等ヲ彼此勘案シ地方  
長官財務局長協議シ上特ニ蓄シテ支障ヲ予限リ本件越各対策為履僅  
施設確信目的ヲ達セシムルモノトス

陸軍関係宿泊可能建物量調査

宮崎	静岡	山梨	栃木	長野	群馬	新潟	茨城	神奈川	千葉	埼玉	東京	都府縣 陸軍師管関係 航空関係	計	都府縣 航空関係	計
二六、三一〇	一、六三六	一、六〇九	九、八二四	四、八七六	八、九三六	一、四一七	一、八七九	七、八七三	二、七六八	二、一六九	九、三六五	航空関係	二、三一九	航空関係	二、三一九
二七、九四六	七、九二六	一、七二六	二、四八七	共、一〇三	一、二〇三	一、五三三	六、四七三	七、九二二	九、八四八	二、四四七	二、三一九	陸軍師管関係	二、四四七	陸軍師管関係	二、四四七
互川	岐阜	愛知	三重	鹿児島	大分	佐賀	長崎	山口	福岡	愛媛	廣島	都府縣 航空関係	計	都府縣 航空関係	計
三三、七九四	四、四〇六	一、八四六	一、八六三	一、四九〇	九、九三六	一、二二〇	七、四三三	三、四二二	三、五七七	六、九六一	九、三一九	航空関係	三、五七七	航空関係	三、五七七
三三、七九四	一、〇三七	二、〇二〇	一、八九〇	一、四九〇	共、一〇三	一、二二〇	七、四三三	七、七七五	六、〇四七	一、二五一	二、三一九	陸軍師管関係	一、二五一	陸軍師管関係	一、二五一

備考 一、本積量ハ概数トス 二、本積量中ニハ進駐軍使用建物ヲ含ミアリ 三、本表中ニハ終戦前戦災ヲ含ム 四、積量欄左記載ノモ、ハ航空関係トシテ記載セズ其、他トス	京都	福井	兵庫	大阪	徳島	高知	香川	北海道	青森	岡山	富山
	一七、五、六、九	一、三、六、七、一	一、八、七、一、三	三、八、一、九、八	三、八、一、〇、〇	共、〇、九、三	一、三、一、四、一	一、三、一、四、一	一、六、六、八、八	一、七、五、〇、一	三、二、八、九、〇
	一七、五、六、九	一、三、六、七、一	四、九、六、六、八	四、二、八、五、五	三、八、一、〇、〇	共、〇、九、三	一、三、一、四、一	二、三、二、四、三	三、六、六、六、九	七、五、〇、一	三、二、八、九、〇
		島根	熊本	山形	秋田	福島	宮城	岩手	奈良	滋賀	和歌山
	四、二、一、四	一、二、七、一、三	一、二、六、六、六	一、七、四、一、一	三、九、九、六	六、四、四、八	七、一、八、七	二、四、七、七	七、九、六、六	一、七、〇、六	六、三、九、七
		四、二、一、四	一、二、七、一、三	一、二、六、八、八	三、一、〇、六	四、九、九、三	一、三、七、三、五	二、六、七、三、一	九、六、七、二	二、九、〇、八、四	一、六、一、〇

海軍関係宿舎可能建築物收容員数調

縣名	航空隊	学	校	收容員	計	縣名	航空隊	学	校	收容員	計
青森	五〇〇〇			五〇〇〇		島根	被爆損 害不明				
福島	九〇〇〇			九〇〇〇		廣島		一三、五〇〇		一三、五〇〇	
山形	(八、八九〇)					愛媛				二、〇〇〇	
茨城	八、四〇〇			九、四〇〇		徳島				三、〇〇〇	
千葉	(八、五〇〇)					高知				三、〇〇〇	
東京		一、〇〇〇		一、〇〇〇		山口		五、二〇〇		五、二〇〇	
神奈川	一、五〇〇	八、四〇〇		九、九〇〇		京都		一、五〇〇		一、五〇〇	
静岡	四、〇〇〇	二、五〇〇		六、五〇〇		兵庫				五、〇〇	
愛知	七、四〇〇 (三、三〇〇)			七、四〇〇		福岡				七、〇〇〇	
三重	五、〇〇〇			五、〇〇〇		大分				五、〇〇〇	
滋賀	五、〇〇〇			五、〇〇〇		鹿児島				二、〇〇〇	
石川	四、〇〇〇			四、〇〇〇		熊本				五、〇〇〇	
岡山	神爆損 害不明			不明		總計				五八、〇〇〇	

備考 一五八、〇〇〇名收容可能、外四六、七四〇平方米、收容施設アリ



第一次海軍施設轉用計画

昭和二十一年四月二十五日  
海軍省會議決定

一 原則として轉用先が官廳。廳オルト又ハ管理旗ノ方法ニ依ルコトト  
シ轉用先が民間ナルトモハ不取敢一時使用ヲ承認シテ最終  
的処分ニ関シテハ追而定ムルコトトシ別表通計画セリ  
二 追而其他施設ニ関シテハ關係官廳ト打合せテ計画ス  
終



第一燃料廠	第二燃料廠	第三燃料廠	第四燃料廠 (石岩山)	第二航空廠	第二衣糧廠	岡山支廠
神奈川縣橫濱市原下區町	三重縣四日市	山口縣德山市	福岡縣稻屋郡志免町	千葉縣君津郡水更津市	兵庫縣姬路市北條町	岡山縣岡山市上伊福
農林省	農林省	農林省	運輸省	運輸省	姫路市廳	岡山縣廳
全國農業會	日本肥料株式会社	右	運輸省	運輸省	姫路市廳	岡山縣廳
農林水産關係 製造一時使用	硫安製造一時 使用許可	右	運輸省	運輸省	一時使用	一時使用
車輛修理工場 農林水産關係 製造一時使用	運輸省 鐵道總局	運輸省 鐵道總局	運輸省 鐵道總局	運輸省 鐵道總局	運輸省 鐵道總局	運輸省 鐵道總局
廣島縣吳市	廣島縣吳市廣町	商工省	商工省	商工省	商工省	商工省
慶應大學	慶應大學	慶應大學	慶應大學	慶應大學	慶應大學	慶應大學
鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材	鐵道研究所 鐵道試驗機材 鐵道試驗機材

連絡事項

十一月二十一日  
航空残務整理部

0433

一 十二月以降ノ給與ニ就テ

十月以降ノ給與法規ハ未確定ナルモ反聞スルニ左ノ如シ

命令ナク又官トナリタル者ハ現存給額ヲ命令ヲ以テ又官トナリタ

ル者(中少尉以下ナルベシ)ハ命令ニ依ル又官俸給額(現在昇昇額

ス)ヲ給シ各一割ノ増給アリ

家族手当 既同着被下官ハ從割増リ給ス

居残會料(従来ノ額)ヨリ低額ニシテ給ス

旅費規則ヲ改正ス

勤務ノ為場所ヲ指定シテ該切勤務スル者ノ宿舎料ハ官費支弁

トス

糧食ハ該切勤務ト雖モ自弁トス

確定事項ハ次曰會報ノ際連絡ス

二 三木賞與ノ支給ニ就テ

支給資格 支給額未決定ナリ

三 十二月以降進級者ノ追加給與ニ就テ

十二月以降進級者ニ對スル追加給與ハ残務整理委員ニ於テ支給

相成度 同委員ナキ部隊ハ各本人ヨリ航空本部經理部ニ送金

請求スル如ク取り計ヒ相成度

四 政府特殊借入金ニ係ル者ニ就テ

二十万円以下支拂ハ其ノ種類ニ拘テ政府特殊借入金ヲ以テ決済ス

ル如ク通牒致シタルモ之ヲ趣旨ニ依テ向ルルヨリテ注意相成度

五 支給不能ノ個人郵便貯金等ハ之ヲ處理ニ就テ

規約貯金等ノ個人郵便貯金等ハ之ヲ處理ニ就テ本人ノ住所等不明ノ為支給

不能ノモノハ之ヲ航空本部經理部ニ送金ニ連名出簿ト

六 聯合會等ニ於テ派スル委員等處理ノ為所需之ル經費ノ支拂ニ就テ

本會ニ對シテハ之ヲ航空本部經理部ニ請求スル如ク指示アリ

タルモ引渡兵隊等ノ遺留品等ハ之ヲ處理セル部隊ニ於テ支拂相成度

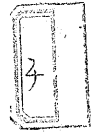
尚ホ特ニ多額ヲ所出セルモノハ當部ニ直報相成度

七 購買會等ニ於テ使用セル米ノ残量等ノ處理ニ就テ

購買會等ニ於テ使用セル米ニシテ残量下ル場合之ヲ各人ニ分配スルモ世

間批評ノ基トナルモノヲ以テ緊メテ倉庫管理團ニ移管スル如ク取り計ヒ

相成度



子

0434